

## 土木・造園科

## 造園材料

対象	1年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	右田順三			実務経験	有	職種	造園設計				

## 授業概要

造園で使用する材料として、石材、木材、繊維材料、植物の種類と特性について学びます。

## 到達目標

造園材料についての設問は国家資格の試験に必ず出題される項目である。授業では、次の3点を到達目標とする。  
①建設業でつかわれる材料の性質を理解する。  
②理解と協力によりグループの地涌な発想で課題を完成し発表できる。  
③目的を持って見ることの大切さを理解する。

## 授業方法

テキストを使用して進めていく。そのほかに個人またはグループで行う課題作業があり、それぞれの成果を発表するプレゼンテーションを実施する。また、「今日の植物」と題して植物を紹介していくので、一つ一つ確実に覚えること。

## 成績評価方法

期末試験、課題・発表、授業への参加度を総合的に評価する。

## 履修上の注意

理由のない遅刻や欠席は無い様に心がける事。授業に出席するだけでなく私語は慎む事。社会人としての受講マナーで授業に参加する事。グループ作業の時は進んで役目をこなすこと。授業時間数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

## 教科書教材

造園施工必携日本造園組合連合会、葉っぱでわかる造園樹木図鑑講談社

回数	授業計画
第1回	造園材料の概説
第2回	～第3回 造園材料としての植物
第4回	～第5回 石材と石造品

第6回	木材、竹材
第7回	セメントとコンクリート
第8回	金属材料、樹脂材料
第9回	～第10回 課題：住宅の材料
第11回	造園と雨水
第12回	～第13回 課題：子どもの遊び場
第14回	～第15回 まとめ